

シンポジウム開催のご案内

『地域看護専門看護師が地域保健活動の活性化に果たす役割とその活用』

自治体で活動する保健師には、複雑化する保健医療福祉ニーズへの対応、効率的・効果的な保健福祉施策の展開、地域包括ケアシステムの構築など多様かつ高い専門性が求められています。

地域看護専門看護師（地域看護 CNS）は、これらの課題への対応や人材育成等に寄与する高い実践能力をもつ保健師として活躍が期待されています。

今回、新潟大学大学院保健学研究科では、地域看護 CNS 教育を担う教育機関として、地域看護 CNS（行政分野）の役割と CNS が活躍できる基盤づくりについて考えたく、下記のとおりシンポジウムを企画しました。より質の高い地域保健活動の実践に向けて、地域看護 CNS の可能性について一緒に考えてみませんか？

自治体や地域包括支援センターに勤務している保健師や地域看護 CNS に関心のある方ならどなたでもご参加できます。

年末の大変お忙しい時期とは存じますが、皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

＜日 時＞ 平成 28 年 12 月 17 日(土) 10 時 30 分～12 時 30 分

＜場 所＞ 新潟大学医学部保健学科 B41 講義室

＜内 容＞



シンポジウム 『地域看護専門看護師が地域保健活動の活性化に果たす役割とその活用』

座長 新潟大学大学院保健学研究科 教授 小林 恵子 氏

○地域看護 CNS 実践者の立場から

群馬県大泉町健康づくり課 保健師(地域看護 CNS) 持田 恵理 氏

新潟県上越市健康づくり推進課 保健師(地域看護 CNS) 小林奈緒子 氏

新潟県人事課健康管理室 主任(地域看護 CNS) 室岡 真樹 氏

○新潟県保健師人材育成担当課の立場から

新潟県医師・看護職員確保対策課看護職員確保・育成係 副参事 相馬 幸恵 氏

○質疑応答・ディスカッション

情報提供 『地域看護 CNS の教育内容と新潟大学大学院地域看護 CNS コースの紹介』

＜参加申込み・問い合わせ＞

事前の申し込みは 12 月 12 日(月)までに下記をお願いいたします。なお、事前申し込みがなくとも当日参加も可能です。その他ご質問等がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

新潟大学大学院保健学研究科
E-mail : chiiki@clg.niigata-u.ac.jp

住所:新潟市中央区旭町通 2-746
電話/FAX : 025-227-0944 (担当 成田)

主催：新潟大学大学院保健学研究科 (担当者 小林恵子 齋藤智子 成田太一)

共催：新潟県 公益社団法人新潟県看護協会 全国保健師長会新潟県支部 新潟県職員保健師会

後援：全国保健師長会新潟市支部



< 交通のご案内 >

○バスご利用の場合

JR 新潟駅(萬代口)・駅前バスターミナルより

B1 BRT 万代橋ライン「東中通」(緑色)下車、徒歩約5分

C2 浜浦線「附属学校入口」(オレンジ色)下車、徒歩約1分

○自家用車ご利用の場合

駐車場は、職員用駐車場をご利用いただけます。(無料)

保健学科正門よりお入りください。(医歯学総合病院の駐車場とは異なりますのでご注意ください)

